



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年7月31日

上場会社名 セブン工業株式会社  
コード番号 7896 URL <https://www.seven-gr.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 木下 浩一  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 田口 浩司 TEL 0574-28-7800  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東 名

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,707	△4.0	10	—	20	—	12	—
2024年3月期第1四半期	3,863	△10.5	△46	—	△39	—	△30	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	2.78	—
2024年3月期第1四半期	△6.82	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,593	6,186	58.4
2024年3月期	10,556	6,219	58.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 6,186百万円 2024年3月期 6,219百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,518	△3.4	△8	—	△7	—	△22	—	△4.93
通期	15,547	1.9	116	210.1	113	163.7	66	—	14.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	4,673,250株	2024年3月期	4,673,250株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	209,315株	2024年3月期	209,282株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	4,463,942株	2024年3月期1Q	4,464,407株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期貸借対照表に関する注記) .....	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	6
(重要な後発事象) .....	6

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国経済は、中国経済の減速基調による不安感が残るものの、底堅い欧米景気を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、長期化するウクライナや中東情勢などにおける地政学リスクの高まりから資源価格高騰の影響や円安の進行などによる物価高の影響もあり、当社が属する住宅業界におきましても、資材価格の値上がり等に起因する住宅価格の高騰や長期金利の引き上げに加え、インフレを背景とした消費マインドの減退等により、持ち家の減少傾向が続くなど新設住宅着工戸数は低水準で推移しております。

こうした厳しい状況下、当社においては非住宅分野への事業領域の拡大や省施工商品の充実化といった時代のニーズに即する製品開発及び成長分野への展開を強化するとともに、ライフサイクルの過渡期にある既存製品群の見直しや、新たな事業創出に資する専任組織の設置など当事業年度のスローガンである「Change & Create New7」を体現する施策を講じてまいりました。

内装建材事業においては、早期の黒字化に向けた販売価格の適正化や原価低減及び徹底したムダの排除を推し進めてまいりました。こうした成果が表れてきている一方、市況の低迷により更なる改善が必要な局面にあり、一連の合理化施策と並行して、国産材を用いた新たな商品に着手するなど既存商品以外の展開や事業の再構築に向けた取り組みを加速化させております。

木構造事業においては、資材の高騰の進行と市況の低迷による価格競争の激化が続き、厳しい事業環境となっております。こうした環境下において、プレカット事業・パネル事業・建装事業での三位一体の事業を展開し、非住宅物件の受注拡大やサッシ付パネル（NEO SMART PANEL）、階段ユニット・小屋裏界壁ユニットといった省施工商品の拡充を推し進めてきた結果、上記事業環境にありながらも比較的堅調な業績を維持することができました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は、37億7百万円と前年同四半期と比較し1億55百万円（△4.0%）の減収となりました。利益面では営業利益は10百万円（前年同四半期は営業損失46百万円）、経常利益は20百万円（前年同四半期は経常損失39百万円）、四半期純利益は12百万円（前年同四半期は四半期純損失30百万円）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における総資産につきましては、105億93百万円となり、前事業年度末と比べ36百万円（0.3%）の増加となりました。これは主に固定資産等の増加によるものであります。

負債につきましては、44億6百万円となり、前事業年度末と比べ68百万円（1.6%）の増加となりました。これは主に長期借入金等の減少があったものの、仕入債務等の増加によるものであります。

純資産につきましては、61億86百万円となり、前事業年度末と比べ32百万円（△0.5%）の減少となりました。これは主に期末配当の実施によるものであります。

この結果、自己資本比率は前事業年度末と比べ0.5ポイント減少の58.4%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界情勢の不安感を背景にエネルギー価格や資材価格の高騰を受け、更なる物価上昇が懸念されるなど、先行き不透明感が続くものと予想されますが、2025年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2024年4月30日に公表しました予想からは変更ありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,130	1,080
受取手形、売掛金及び契約資産	※ 3,117	※ 3,129
電子記録債権	※ 1,004	※ 1,015
商品及び製品	261	232
仕掛品	444	507
原材料及び貯蔵品	825	787
その他	139	145
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	6,917	6,892
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	482	473
土地	2,661	2,661
その他（純額）	255	310
有形固定資産合計	3,398	3,444
無形固定資産		
投資その他の資産	48	56
前払年金費用	92	105
その他	99	93
投資その他の資産合計	192	199
固定資産合計	3,638	3,700
資産合計	10,556	10,593
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※ 1,059	※ 1,142
電子記録債務	※ 1,057	※ 1,031
1年内返済予定の長期借入金	327	313
未払法人税等	29	14
賞与引当金	150	75
その他	※ 522	711
流動負債合計	3,146	3,288
固定負債		
長期借入金	1,025	951
役員退職慰労引当金	59	62
資産除去債務	3	3
その他	102	100
固定負債合計	1,191	1,117
負債合計	4,337	4,406
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,473	2,473
資本剰余金	2,675	2,675
利益剰余金	1,312	1,280
自己株式	△244	△244
株主資本合計	6,216	6,184
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	1
評価・換算差額等合計	2	1
純資産合計	6,219	6,186
負債純資産合計	10,556	10,593

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,863	3,707
売上原価	3,378	3,176
売上総利益	485	531
販売費及び一般管理費	532	520
営業利益又は営業損失(△)	△46	10
営業外収益		
受取配当金	5	7
受取手数料	0	0
資材売却益	0	0
その他	2	3
営業外収益合計	9	11
営業外費用		
支払利息	1	2
その他	0	—
営業外費用合計	1	2
経常利益又は経常損失(△)	△39	20
特別損失		
固定資産廃棄売却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△39	20
法人税、住民税及び事業税	3	3
法人税等調整額	△13	3
法人税等合計	△9	7
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△30	12

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

## ※ 四半期会計期間末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務

四半期会計期間末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務の会計処理については、手形交換日等をもって決済処理をしております。

なお、当四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務が、四半期会計期間末日残高に含まれております。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
受取手形	14百万円	13百万円
電子記録債権	87	101
支払手形	39	15
電子記録債務	112	118
流動負債のその他(設備関係支払手形)	10	—

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	51百万円	30百万円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	内 装 建材事業	木構造事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,120	1,739	3,860	3	3,863	—	3,863
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	1	1	—	1	△1	—
計	2,120	1,741	3,861	3	3,865	△1	3,863
セグメント利益又は損失(△)	△93	45	△48	1	△46	—	△46

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は、賃貸事業であります。

2. 売上高の調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	内 装 建材事業	木構造事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,968	1,735	3,704	3	3,707	—	3,707
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	1	1	—	1	△1	—
計	1,969	1,736	3,706	3	3,709	△1	3,707
セグメント利益又は損失(△)	△50	59	9	1	10	—	10

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は、賃貸事業であります。

2. 売上高の調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期会計期間より、従来「木構造建材事業」としていた報告セグメントの名称を「木構造事業」に変更しております。この変更は報告セグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第1四半期会計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。